

設問C4-2-(2) (確かな一致を目指して、組織を見直し、コミュニケーションを強化する。)に対する「その他」の具体的な回答

番号	回答内容
1	教会に久しぶりに来られた方、初めて来られた方など、ふだんと違う人を見かけたら、積極的に声をかけて、他の方とも交わるようにしている。
2	バザーの準備グループに少し参加した。
3	原則、月に一度、ミサ後に、ミニCAFÉを開き、信徒の皆さん、子どもたちが交流する場を設けている。
4	皆に少しずつその気持ちがあっても、音頭取りをする人がいない。
5	信徒協に参加、神学生との交流、神学院祭への奉仕。
6	これまでと特に変化なし。
7	参加していない。
8	月に一度のコーヒータイム。機関誌の発行
9	相談等を持ち掛けて一人一人の声に耳を傾ける努力をしている。
10	余裕がなくてごめんなさい。
11	自ら喜んでいる存在になる。
12	幼児洗礼ではなく、ミッション系の高騰・大学で受洗し、洗礼を受けていない方との結婚により教会から離れている人について、訪問と手紙による教会参加を促しています。受洗時の教会の儀式が変更してきているとの理由で、今の時点で成果が見られない。近くの教会の神父様に同行をお願いしましたが、多忙で伸び伸びになっている。
13	個人的には活動していない。
14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後の神学院祭</li> <li>・大濠会館での平正協の黙想会参加</li> <li>・南粕屋教会バザーのお手伝い</li> <li>・信徒会館でミサ後の茶話会参加</li> </ul>
15	配付物を届ける。
16	掃除やコーヒー提供に参加している。
17	委員会活動
18	信徒のライングループを作成。お知らせ等を共有。
19	教会の印刷物を配布
20	日曜日に空いている部屋を開放し、本を読んだり、雑談する時間あがあるといい。
21	ミサ後、信徒会館でコーヒーを飲みながらだらだらと。
22	教会に来られた方に電話している。
23	お知らせを届ける。
24	教会委員会等で研修会を行った。
25	病院訪問の会など、親しくしている病人がいるが、地区の違いとかより親しい人が行くから行かなくてもいいなど、権限を定めるのはいかがなものかと思う。
26	ミサに与り、その後の触れ合いを意識する。
27	小倉教会の知人と情交換したり、コミュニケーションを取り合っている。
28	所属教会以外の他の小教区の信者さんと時々連絡している。
29	地区の研修会等、出席できるものには出席したいと思っている。
30	教会役員、委員、担当者をつくり、連絡を深めている。
31	自分がまだ溶けもめていません。
32	教会の女性の会ライングループを通して、活動、情報の共有をしている

番号	回 答 内 容
33	ミサ後、年配の方々と集う。
34	教会に来れない方に教会のミサパンフレット、教区報、お知らせなどを郵送している。 ミサ後のコーヒー、バザーに協力し、立ち話のひと時を過ごす。
35	福音や司祭のホミリアについて分かち合いました。
36	求道者として教会を訪れ、そのまま結婚、転居されている方々とも20年以上の文通、声かけをしている。
37	司祭・信徒での食事会
38	神学院祭などをYoutubeで拝見しています
39	地区宣教司牧評議会へ社会福音化委員会のグループとして参加をお願いに行った
40	設問3はなんについての情報共有でしょうか？ 意味が理解できませんでした